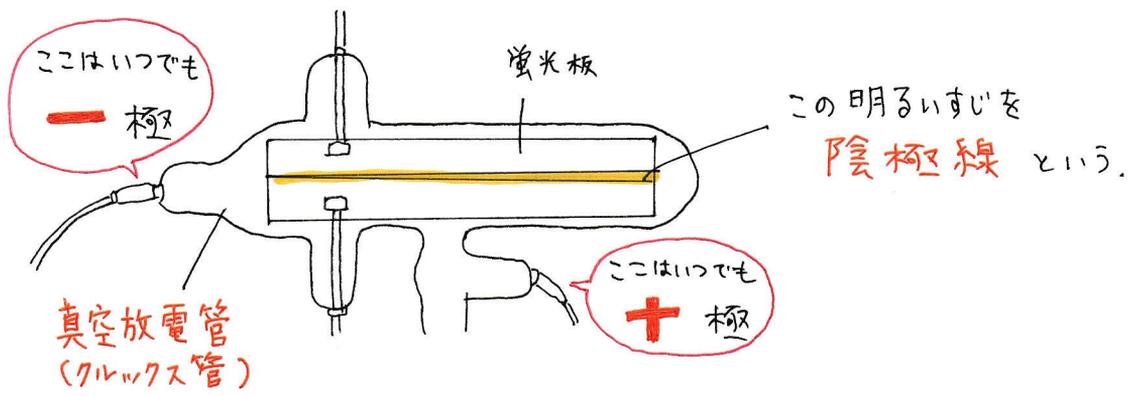
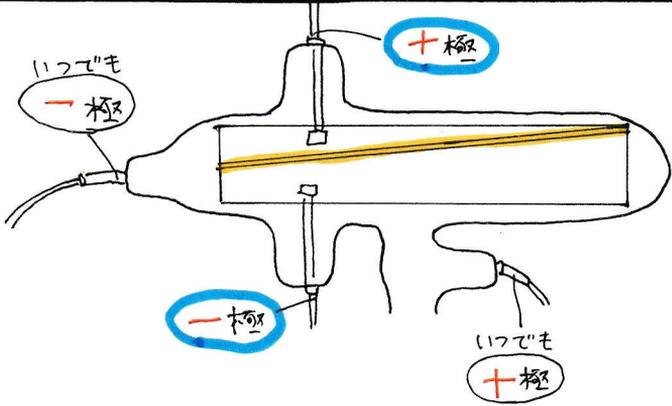


# 真空放電の実験



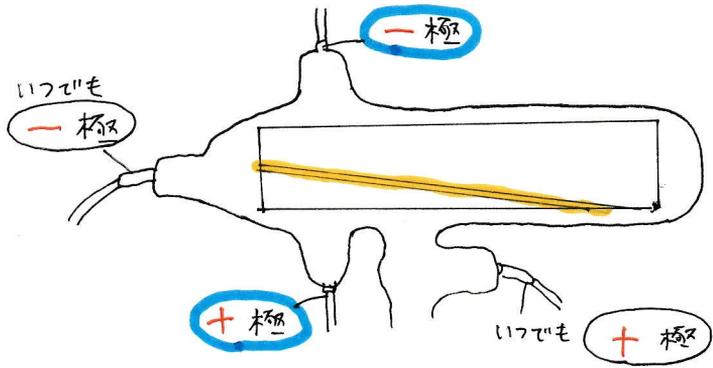
陰極線は - 極から + 極へ飛び出している電子の流れです。- の電気をもった粒子でできています。

陰極線が上向きとき ... という事は (上) が + 極になる。



上下方向の電極板に電圧を加えると、陰極線は電極板の + 極の方に曲がる。  
↓  
電子は - の電気をもっているので + の方へ行く。

陰極線が下向きとき ... という事は (下) が + 極になる。



この実験より、陰極線の正体は - の電気をもった電子だということがわかりました。